

2025年度学校経営方針

1 教育目標

- (1)「自他の違いを尊重し、優しい人になろう」
- (2)「誰にでも公平で、正しく判断できる人になろう」
- (3)「進んで学び続け、楽しい学校と豊かな未来を創る人になろう」
- (4)「日本の良き伝統を受け継ぎ、豊かな文化を創造する人になろう。」

2 目指す学校像

- (1)生徒が自分、仲間、学校を誇ることのできる学校
- (2)一人一人の個性及び人権を大切にして、褒めて伸ばす学校
- (3)保護者や地域と協働を図り、授業を大切にする、安心・安全で美しい学校

3 中長期的目標

5つの大切(「礼儀」「自分」「相手」「もの」「時間」)をモットーとする『より良い三中を目指す』伝統を継承・発展させ、誇れる卒業生を地域社会に多く輩出する『名門三中』を目指す。

4 2025年度の目標(短期的目標)

- (1)「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させた教育課程と学力向上の実現
- (2)人権と規律を大切にし、生徒が笑顔で学ぶことができる授業改革と学校環境の確立
- (3)道徳教育の充実と美しい学校実現により、安心・安全で人権を大切にする学校作り
- (4)三中広場やⅢ中地域未来塾等の活用による多様な学びの機会と不登校対策の充実
- (5)キャリア教育の充実及び目的意識の形成による「学び続ける力」育成
- (6)特別支援教育の視点に基づく教育活動の充実と固定級と通常級の垣根のない学校づくり

5 2025年度の具体的取組目標

○町田市未来の学び指定校(2年目)として、ICTを活用した授業、Qubenaなどの学習ソフト利活用や補習の充実、町田市スタンダード授業改善シートの利活用などを通して、全校的な学習習慣の確立と学力向上を図り、確かな学力を育成する

○褒めて伸ばす指導、継続的な人権研修、生徒が楽しいと感じられる授業改革を実践する。また、道徳授業地区公開や命の授業などを活用し、意図的・計画的に道徳教育の充実を図る。

○組織的・計画的に「5つの大切」の徹底・実践を図り、花壇作りや清掃活動を通して美しい学校を実現するとともに、いじめと差別を許さない安心・安全で楽しい学校環境を構築する。

○えいごのまちだ事業や職場体験を含む3年間を見通したキャリア教育を通じて、一人一人の「学び続ける力」向上を目指した教育データの利活用による改革を図る。

○特別支援教育的な視点をもとに、全教室でユニバーサルデザインに基づく授業を展開するとともに、校内研修において感覚のアセスメントや感覚統合の運動などについても学び、授業開始時に、できた・気付いた、という成功体験を体感させる授業を実践していく。

○絵画・作文・標語等のコンクールの積極的な活用、不断の教育課程の見直しと並行して特別活動の機会を生徒が達成感や満足感を感じる機会とし、自立心や自己有用感を向上させる。

○ペーパーレスに加え、ICT活用による校務の合理化を推進し、部活動の地域移行を拡大し、教員が生徒と向き合ったり研修に勤しんだりする時間を確保する。